

11月のほけんだより

看護師 木間

11月は、秋が深まり冬の訪れを感じ始める季節です。木々は鮮やかに色づき、やがて散り始め、澄んだ空気の中で朝晩の冷え込みが一層増していきます。紅葉が見頃を迎え、秋の味覚を楽しむイベントや文化行事が数多く開催されるなど、季節の移ろいを感じられる月でもあります。

冬に近づくと気温だけでなく、感染症なども気をつけなければなりません。健康管理には十分に注意しながら冬を迎えたいものです。

11月はSIDS (乳幼児突然死症候群)の対策予防月間です

12月以降の冬期に乳幼児突然死症候群 (SIDS)が 発症する傾向が高いことから、子ども家庭庁では、毎年11月を「乳幼児突然死症候群 (SIDS) 対策強化月間」に定めています。

SIDSとは・・・何の予兆や既往歴がないまま、乳幼児が死に至る原因の分からない病気です。
窒息などの事故とは異なります。

日本でのSIDSの発生数は減少傾向にあるものの、令和6年は51人の乳幼児が
SIDSで亡くなっており、1歳未満の赤ちゃんの死亡原因としては第5位です。

予防法は確立していませんが、下記の3点においては発症率が下がるというデータが得られています。

- (1) 1歳になるまでは、寝かせる時はあおむけに寝かせる
- (2) できるだけ母乳で育てる
- (3) たばこはやめる



「いいよ」の日

11月4日は、「いいよ」の日です。一人ひとりの思いは誰にも否定されことなく「いいよ」とほめる社会、「いいよ」と許す社会になればとの願いが込められ制定されたそうです。人と意見が違うのは当たり前、お互いに受け入れ合うのがベストですが、忙しい時、嫌なことがあった時には、精神的に追い詰められ、余裕がなくなってしまう時があります。余裕がない時には否定的になりがちですが、どのような時にでも人の気持ちを考え、「いいよ」と受け止められるような器量を持ちたいものです。

10月の欠席状況

・発熱：19名 ・体調不良：28名 ・RSウイルス感染症：3名 ・インフルエンザA型：21名

※「登園届 (保護者記入)」の提出にご協力ありがとうございました。